

第1回

2021年

7/22

(木・祝)

開場 13:00 開演 13:30

青山ホール

(三重県伊賀市阿保 1411-1)

ぶんとチャイルドクラシックプログラム
応援大使「いが☆グリオ」



2歳になるまでの クラシック

ピアソラ：リベルタンゴ

エルガー：愛のあいさつ ほか

ぶんとチャイルドクラシックプログラムは、感性豊かな子どものうちから、それぞれの発育状態に合わせた育成プログラムを設けクラシック音楽を継続的に提供することによって、音楽を身近に感じ、感性を養いながら、大人になっても地域のホールにコンサートを聴きにきてもらえるよう「10年後に地域のクラシック人口1%」を目指して取り組むプログラムです。



山本 かずみ (ヴォーカル)

大阪音楽大学卒業演奏会に出演。

第9回日本童謡祭り歌唱コンクールにおいて最優秀歌唱賞を受賞。

ニューヨーク国連本部で開かれた世界中のこども達のための「ヌーンコンサート」にゲスト出演するなど内外で高く評価される。

神戸オリエンタル劇場公演「レ・ミゼラブルコンサート」コゼット役など、オペラやミュージカルにも出演。

一方NHK「ちょっといい旅」のレポーターやテレビCFへの出演、CFソング歌唱などその活動は多岐にわたる。

かねてより子ども達の前で歌いたいと言う願いから、現在歌のお姉さんとして童謡ファミリーコンサートやミッフィーコンサート、元NHKの歌のおにいさん新井宗平氏とジョイントしたファミリーコンサートを全国各地で展開しています。



辻川 弘子 (サクソ)

大阪音楽大学短期大学部、同専攻科器楽学科卒。

在学中より、20名によるSaxアンサンブル「ミ・ベメルサクソフォン・アンサンブル」の一員として、海外はスペイン、カナダの各地、タイ、日本各地で演奏活動を開始し音楽雑誌やTVなどに取り上げられ、音楽活動を開始する。

2017年NHK連続ドラマ小説「べっぴんさん」!、神戸のJazz喫茶シーンでレコーディング参加 [Jiro in KOBE] を作曲し放送された。

2020年NHK土曜ドラマ「心の傷を癒すということ」で、濱田岳さんのSaxトレーナーをする。

現在は、様々なジャンルや編成でライブハウス、ホテルなどで、演奏している。



新井 宗平 (パーカッション)

元NHK教育TV「たのしいきょうしつ」の歌のお兄さん。

全国各地で繰り広げる自身のファミリーコンサートは3000回を超える。また、役者であり、ラジオの音楽番組ではDJを努め、子どもたちにこそ「本物の音楽を」と日本を代表するバイオリニスト辻久子氏やジャズピアニスト竹中真氏とのファミリーコンサートなど一流プレイヤーとの競演や、ドラム、パーカッション奏者として有名アーティストとのセッションなどその音楽活動は多岐にわたる。その高い音楽性と心のメッセージは、めっちゃくちゃ楽しいエンターテイメントに裏付けされ、子ども達だけでなく、大人も子どもの心に帰ってしまいます。まるで魔法にかかったように会場が一体となって作り上げる独特のコンサートは「一度味わうとやみつきになる」と何度も訪れるリピーターも多い。

音楽のジャンルや子ども向け、大人向けという枠にとらわれない楽しくて、優しく、とびっきり巧くてそのうえ心があったか〜くなる。そんな本当の意味のファミリーコンサートが出来る数少ないアーティストです。

ぶんとチャイルドクラシック会員募集中!!

マタニティのお母様、0歳から6歳の未就学児の保護者様を対象に、可愛いクラシック手帳をプレゼント。会員登録いただいた方に、ぶんとオリジナル缶バッチのプレゼントほか、楽しい特典があります。詳しくはお問合せ先まで。



『クラシックのいろは』10年後には地域のクラシック人口1%を目指そうプロジェクト

「クラシックのいろは」とは、初心者でも親しみやすいクラシック音楽を継続的に提供し、10年後には地域人口の1%が常にクラシックコンサートに足を運んでくれることを目的に、2015年度から取り組んでいる、ぶんとの中長期的なプロジェクトです。みなさまも、ぜひ、お気軽にご参加ください。

<http://www.bunto.com>